

東京医科大学 八王子医療センター

薬剤部



業務内容について



調剤



注射混注



注射調剤



服薬指導



病棟業務



医薬品情報

東京医科大学八王子医療センターについて

所在地：〒193-0998 東京都八王子市館町1163番地

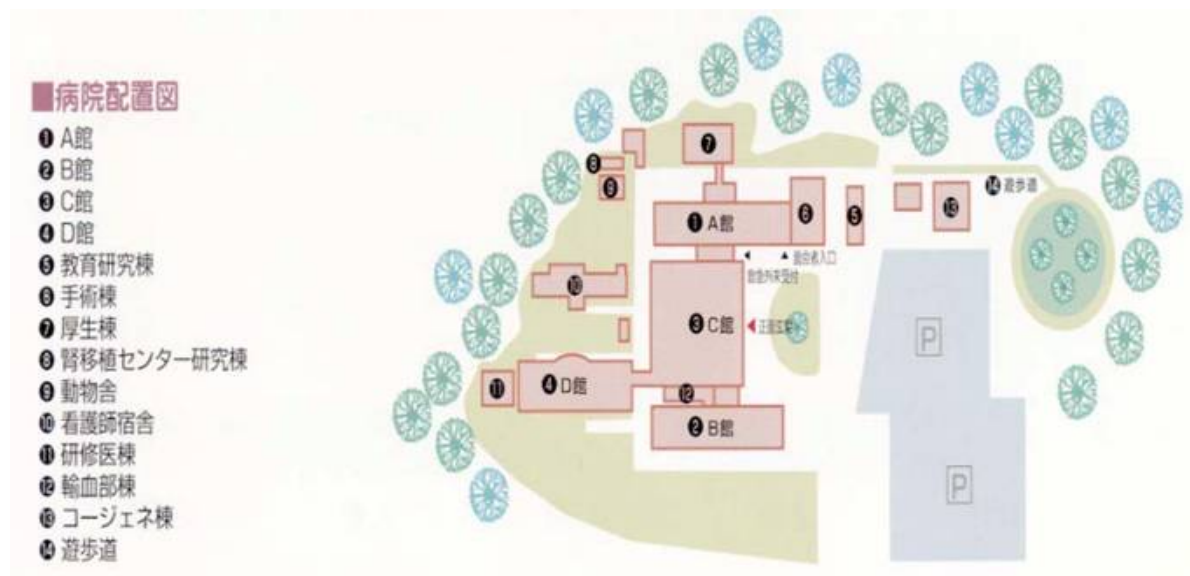


病床数:621床

承認施設:

- ・第3次救命救急センター(厚生労働省・東京都)
- ・癌拠点病院(厚生労働省)
- ・日本臓器移植ネットワーク・移植検査センター(厚生労働省)
- ・災害拠点病院施設(東京都)

薬剤師:25名



薬剤部の役割

薬剤部は病院内の医薬品管理、医薬品供給、医薬品情報提供、薬剤管理指導業務(病棟業務)等を行ない、医薬品が安全で有効に使用されるように、適正使用に係る業務を行なっています。

業務内容

1) 医薬品管理

・在庫管理:

薬品卸への発注、院内への入庫チェック、各部署定数配置薬の在庫、品質管理、医薬品購入出庫分析等を行い、院内の適正な医薬品在庫を確保、品質管理を行います。

・麻薬・向精神薬・毒劇薬等の管理:

法律で規制されている医薬品を管理します。

・治験薬管理:

・救急カートのチェック:

医薬品として許可される前の臨床試験薬の管理をします。

有効期限や品質のチェックを定期的に行います。

2) 医薬品供給

- ・調剤:

医師の処方箋に基づき調剤(処方監査→調剤→調剤監査)します。

- ・注射調剤:

医師の指示に基づき緊急指示以外の注射薬個人別調剤を行います。

- ・注射薬の混合:

抗癌剤の注射薬混合、および病棟の注射薬混合を行います。

- ・医薬品払出:

緊急や変更時に定数のない薬品や不足している薬品などは薬品請求にて各部署に出庫します。病棟注射カートの補充をします。

- ・製剤:

商品化されていない剤形や濃度の薬品を薬剤部で調製します。



3) 医薬品情報提供

- ・医師、看護師等からの医薬品に関する質問に答えます。
- ・定期および緊急に医薬品情報(院内新規採用薬品、削除薬品、包装形態の変更、添付文書の改定、副作用情報、安全性情報など)を学内LANなどの電子媒体にて伝達します。
- ・薬事委員会の資料作成、院内医薬品集の作成、オーダリング医薬品マスターメンテナンス等の医薬品情報の収集、作成、整理、管理をします。



4) 薬剤管理指導業務(病棟業務)

入院患者の個別的な情報に基づいて薬学的な管理をする業務です。

・入院時服用薬(持参薬)チェック

服用薬に関する資料、本人等への面接聴取により、入院時に服用している薬を確認し、薬に関する理解度、管理能力、副作用歴、アレルギー歴、その他薬に関する情報を集め、入院中の薬学的管理が円滑に行えるようにし、さらに処方内容をPCに入力し、医師、看護師に情報を伝達します。

・服薬指導

写真付きお薬説明書を使用して、患者さんにお薬の説明をします。

・薬学的チェック

担当患者の処方、注射オーダのチェックや各種情報から安全性、有効性を含めた薬学的チェックを行います。

・記録・情報伝達

薬学的管理の結果は薬剤部PCへ記録し、スタッフに伝達します。重要なことはカルテへ記入します。



5) 教育・研究

- ・年間約30名の学生を受入れ、教育をしています。
- ・免疫抑制剤や糖尿病薬の適正使用、院内感染の臨床研究、抗癌剤副作用防止、その他さまざまな研究を行い、学会発表や論文投稿などを行っています。

